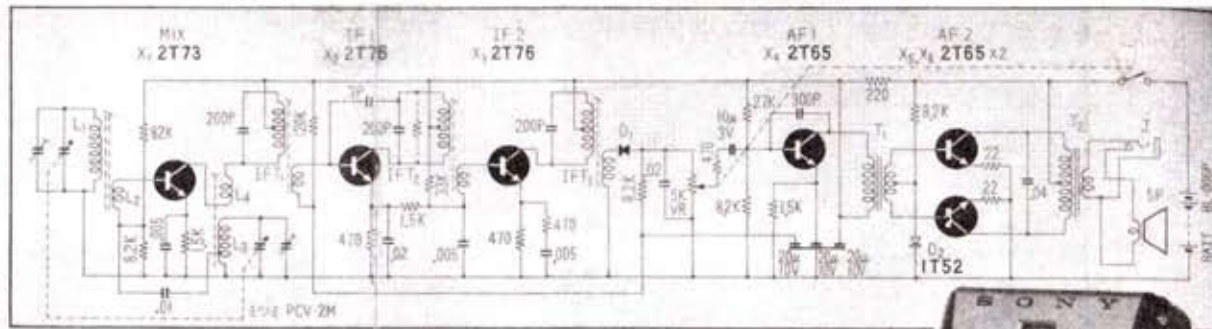


9石式 RF 増幅付 スタンダード SR-Q103 6石式 超小型 ソニー TR-610

型化をますます進
小 ってくる6石式の
トランジスタ・ラジオ
と、短波付きの2バン
ド・トランジスタ・ラ
ジオの2種をこゝで紹
介しよう。回路がおの
ずと違った前者に対
し、後者は開発の余地
十分といったところ。
トランジスタは、ポ
ータブル界では遂に真
空管を駆逐したともい
える。



SR-Q103は短波帯での高周波増幅
をドリフト型トランジスタを使って可能
にした現在のところメーカー製としては
珍しい、9石式のトランジスタ・ラジ
オで、NSB専用の感が深かった短波
付も、これで海外放送がポータブルで
愉しめることになった。バンド巾も特
殊3連バリコンの使用で3.9-12Mcと
広めのため、同調しにくくなったけ
れはありますが、利用価値はぐんと増
したわけ。回路はなかなか改良した
点が見られる。まず混合にアロイ型、
局発にはドリフト

型をもった他動式で V_N をあげ、短波
帯での局発電圧の空動を防ぐため、
デバイダ形式で供電している。AGC回
路は他社にみられる如く、専用のト
ランジスタを使わず、DAGCの効果も
もたせて、弱い信号をも確実にキャ
ッチできるように配慮されている。NF
回路は1段目と2段目のAF増幅用の
トランジスタ間でおこなわれている
のは、出力トランスの容量が小さく、
ここからとすると領域で歪みが増す
からと、音質調整は2段切換である。



SR-Q103の外観

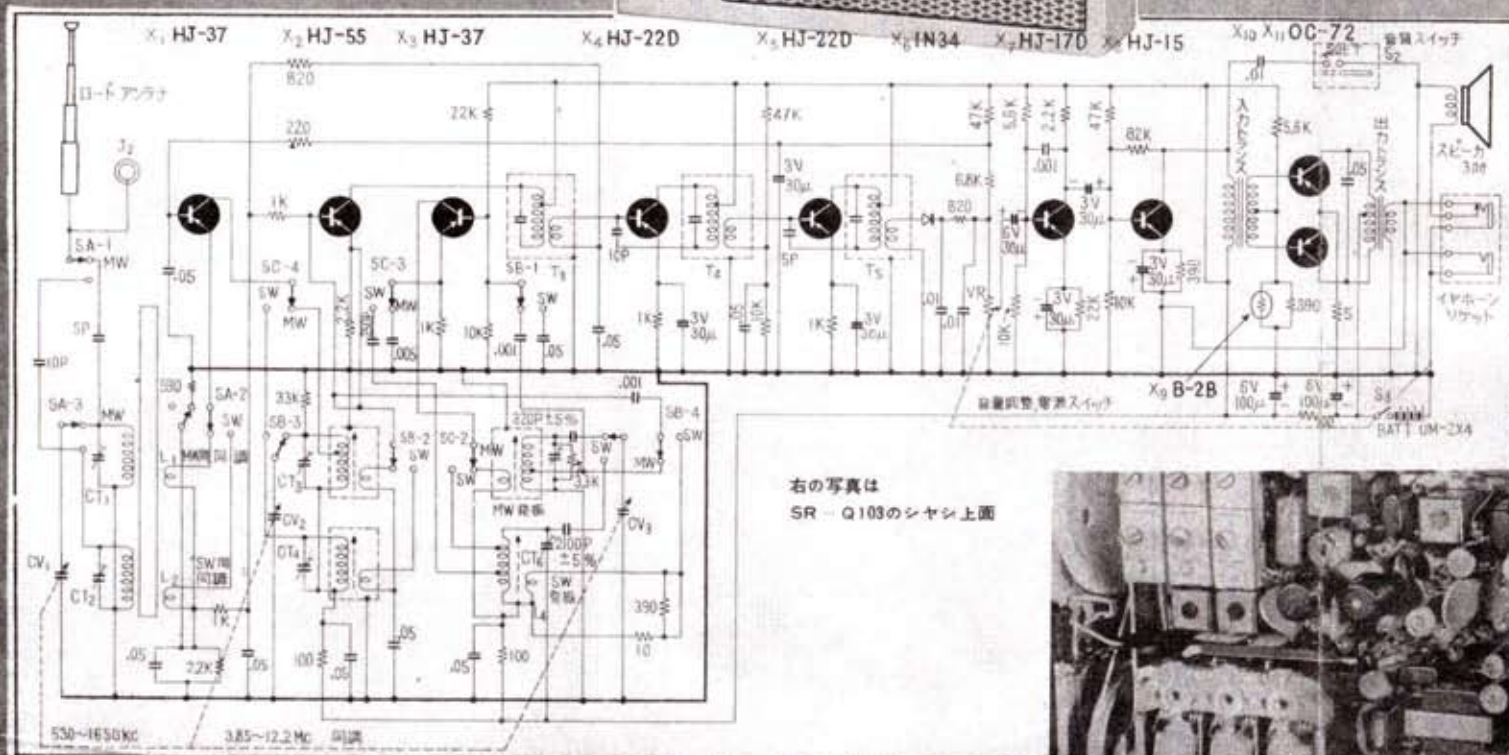


SR-Q103の規格

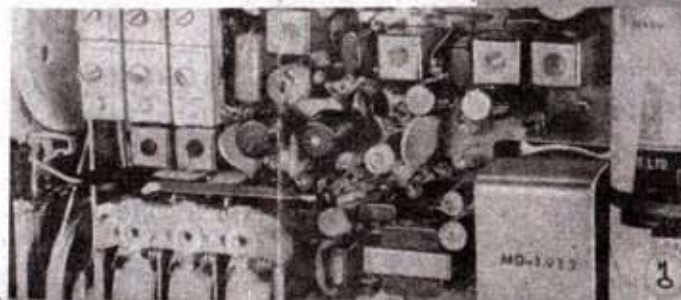
- 受信範囲 MW (中波) 535 - 1,605 kc
SW (短波) 3.9 - 12.0 Mc
- アンテナ 120mmフェリスティック及び、全長1.05m11段
伸縮ロッド・アンテナ
- スピーカー 3吋パーマネント
- 無歪出力 200 mW
- イヤホン MD-226マグネチック・イヤホン
- 電源 6V (単2 4個直列)
- 寸法 124 × 200 × 53mm
- 重量 約1.1 kg (電池共)

TR-610の規格

- 回路方式 6石スーパーヘテロライン
- 受信周波数 535 - 1,605 kc
- 実用電界強度 400 μ V/m (出力10mV)
- 選択度 隣調10kcの減衰: 約18dB
- 信号対雑音比 入力1mV/m 最大80mW
- アンテナ フェライト・コア・パー自蔵
- スピーカー 2 $\frac{1}{2}$ 吋パーマネントVC8 Ω
- 電源 9V積層乾電池 (BL-006 P)
- 重量 260 g
- 寸法 106 × 63 × 25mm
- 付属品 イヤホン・サック付皮ケース1個
イヤホン1個、電池1個。



右の写真は
SR-Q103のシヤシヤ上面



ソニーで出した世界最小を誇る新製品。
6石位のトランジスタ・ラジオでは、殆ど
回路自体は決定してしまっているため、あ
る程度の開発は、いかに小さくし、いかに使い
やすく、そして軽くするかのということである。
この高部品間隔の極小化の実現を待つばかり
となっているのが、現在の6石式トラン
ジスタ・ラジオの状況といってもよいと思う。
TR-610は使いよいことばかりとはい
えない。それはつまみの配置が合理的であるからだ。